

入札結果報告

子育て支援係

入札日 平成30年4月18日

工事名	内容	請負金額(円)	請負業者	工期	指名業者数	落札率
平成29年度老人福祉センター連絡通路新設工事	アスファルトカラー舗装 A=76.8m2 縞鋼板蓋設置工 L=38.6m 駐車場アスファルト舗装 A=27.5m2	2,710,800	カトー(株)	平成30年4月18日～ 平成30年5月31日	4	92.96%

平成30年4月12日

教育委員 様

宮田村教育委員会

宮田村公立学校教職員村内めぐりの開催（ご案内）

平成30年度も始まり、慌ただしい毎日かと思われます。本年度も宮田村の子どもたちが、健やかに学校生活を送れますようよろしく願いいたします。

さて、本年度も「宮田村教職員村内めぐり」を下記の日程で計画いたしました。新しく赴任された先生方に宮田村を知ってもらい教育に生かしていただく事を目的としています。参加予定について、5月9日（火）までに連絡をお願いします。

記

- 1 日 時 平成30年5月15日（月） 午後5時30分～
- 2 集合場所 津島神社（村民会館に駐車される場合送ります）
- 3 行 程 17：15～ 中学校乗車
17：30～ 宮田宿街並み巡り
18：30～ 村民会館にて懇親会
食ごころの皆さんによる地産地消の料理

行程の内容につきましては、今後変更する場合がありますのでご了承ください。

*** 懇親会はお一人3,000円の負担金をお願いいたします。 ***
名札の着用をお願いします。

出席連絡の際に村内巡りを希望する場合はその旨の連絡をお願いします。

宮田村教育委員会事務局
担当 北原 敦
85-2314

韓国 祥明（サンミョン 상명중학교）中学校 開校80年

所在地 ソウル市 ノウォン区 チュンゲ洞 515

教育方針 「心を開いて、深く考えて、正しく行動する」

校 木 「銀杏の木」

校 花 「ムクゲ」

校 長 배 용숙(ベ・ヨンスク)校長（女性）

昨年まで、全国私学学校連盟会長を歴任

生徒数 1学年10組（300人） 3学年計 約900人

クラブ等 美術部 手話クラブ 英字新聞クラブ 数学探求班 美術鑑賞クラブ 英米小説クラブ コスプレクラブなど

② 韓国ではスポーツ部のあるところは選抜されたところに限られ、それ以外の学校にはないとのこと。

沿 革 1937年 ベ・サンミョン女史（現校長・理事長の祖母）により、女性教育の推進のために、祥明女子高等技芸学園として設立
1945年 祥明女子商業学校に格上げ
1946年 祥明女子中学校に改称
1951年 祥明女子高等学校と分校
1994年 現在の位置に校舎移転
2010年 男女共学校となり校名を「祥明中学校」へ

受 賞 1998年 教育施策の具現優秀校として教育監表彰

1998・2004年 学校経営優秀校に選定

2009年 学校評価優秀学校に選定

経 過

3月27日にインバウンド誘致で初めて訪問した際、ベ校長先生から日本の文化に大変関心を持っており、日本へ何回も訪問し長野県へも伺っている。

ソウルという大都市で生活、学習している自校の生徒に、日本の中学生と交流をさせたいと前々から考えていた。是非、宮田中学校と祥明中学校で交流が行えればうれしい、将来姉妹提携も考えたいとの話が提案された。

ベ校長先生が7月後半に来日するので、機会があれば来村したいとのこと。

村の中学生の国際感覚を養う上は良い機会と考え、関係者と調整をしながら、交流、姉妹提携について、調査、研究を進めてまいりたい。

写真番号： 1



【テーマ】	祥明（サンミョン）中学校正門
【説明】	正門の奥がグラウンド。 左の茶色の建物は祥明（サンミョン）高校 祥明（サンミョン）中学校は右手奥

写真番号： 2



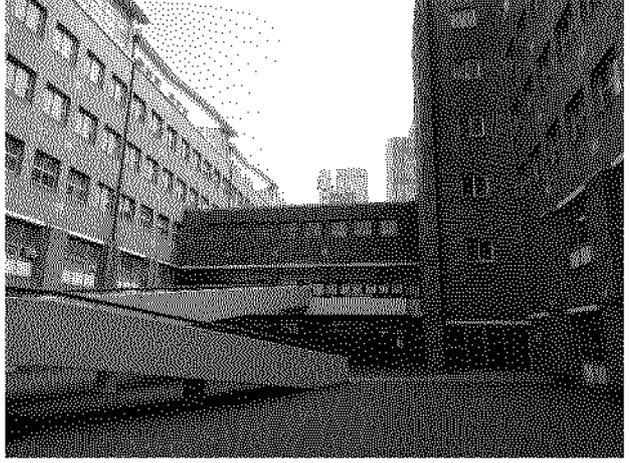
【テーマ】	TNCツアー趙（チョ）社長の説明
【説明】	TNCツアーの趙社長は宮田村へすでに 10数回来ていて、村の状況は熟知し ている。

写真番号： 3



【テーマ】	祥明（サンミョン）中学校 ベ校長先生
【説明】	熱心にメモを取りながら、TNCツアーの 趙社長の説明を聞く、ベ校長先生

写真番号： 4



【テーマ】	中庭から校舎を望む
【説明】	ソウル市は土地が少なく、学校はどこ も5～6階建ての校舎が多い 中庭から2階へのスロープ

写真番号： 5



【テーマ】	授業風景 1
【説明】	特別に授業を見学させていただく 地理の授業を熱心に聞く生徒 制服の有る学校が多い

写真番号： 6



【テーマ】	授業風景 2
【説明】	英語の授業風景。韓国ではどの学校も 英語に力を入れており、高校生の8割 は英語が話せると言われている

産学官交流会

キャリア教育

第5回

日時

平成30年5月22日(火) 13:00 ~ 17:15

(受付 12:30 ~)

会場

飯島町文化館 上伊那郡飯島町(飯島町役場向かい)

飯島町飯島 2489 JR飯島駅より徒歩15分 Tel 0265-86-5877



参加者

上伊那地域を中心とした産学官関係者及び保護者、住民の方(計300名程度)

主催

郷土愛プロジェクト

会長 向山 孝一 (KOA株式会社会長)

事務局 上伊那広域連合

共催/飯島町教育委員会 後援/飯島町、飯島町商工会、上伊那教育会、(一社)駒ヶ根青年会議所

連絡先/上伊那広域連合 Tel 0265-78-2500 メール denda@union-kamiina.jp

テーマ 「ふるさとに思いを寄せ、未来を拓く」

【内容】1部 交流会 大ホール・各会議室等



楽しく、学べる!

12:30~ 受付・開場

13:00~13:15 オープニング

13:30~14:30 分科会

14:45~16:15 基調講演「地域総がかりでの人づくり」

文部科学省初等中等教育局 教科調査官 長田 徹氏

16:20~17:15 未来セッション クロージング

スペシャルゲスト ●長野県 副知事: 太田 寛氏 ●信州大学 学長: 濱田 州博氏

キャリア教育の
スペシャリスト



2部 意見交換会(懇親会) 中ホール

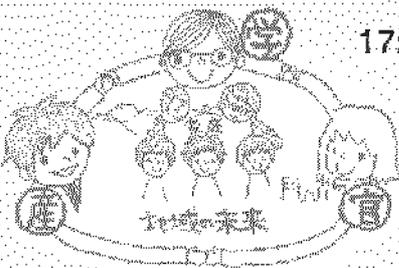
17:30~19:00 (90分) 会費: 3,000円(飲食あり)

飯島駅発

お帰りの電車時間のご案内

〈豊橋行き〉 〈岡谷行き〉

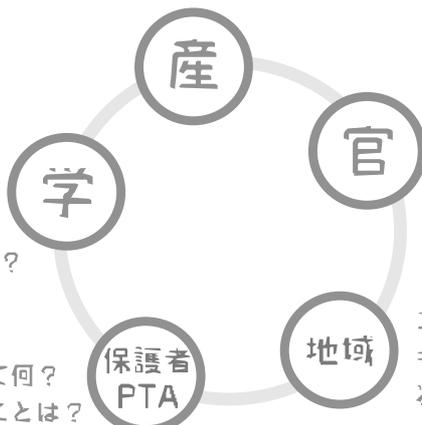
19:23 20:45 19:23 20:09



※懇親会では地元のお酒を含めた飲食を用意しますので、ぜひ電車にてお越しください。
飲酒運転は法律で固く禁じられています。

なお、お車の場合は、駐車場のスペースの都合上乗り合わせにご協力ください。

「産学官」をもっと良くしたい
将来の人材確保のために今すべきことは?



キャリア教育と
ふるさと学習の
つながりは?
小中高大で
連携する意味は?

キャリア教育って何?
親としてできることは?
PTA 活動がつながる?

地域の未来のために
今できることは?
地域づくりと
教育分野はどうつながる?

コミュニティスクールと
キャリア教育の関係は?
次世代に何をどう伝える?

この会に昨年参加された方の声

企業としてキャリア教育に
どう向き合えばいいかが分
かってきました(産業界)

多くの人に出会えて、キャリ
ア教育へのヒントや人脈を
いっぱいもらえました(学校)

こんな方におススメです!



1つの分科会に 参加していただきます。

下記の申込方法により、下記の分科会より希望する分科会を**第1希望、第2希望**まで申込みください。

※参加する分科会の選択を主催者に委ねていただくことも歓迎します。その場合は申込時に「ご縁枠」を選択してください。

分科会番号	所 属	講師名前	事例発表タイトル
1	産業界	鈴木プレス工業株式会社	郷土のためにできること
2		LLPマレッジローカルコネクト	木村 彩香 氏
3	学 校	飯島町立七久保小学校	えがおの和～なごみの家のおじいさんおばあさんと子どもたちとの2年間～
4		駒ヶ根市立東中学校	藤井 篤徳 氏
5	行 政	飯島町教育委員会	信州初の県「伊那県」～150年前の歴史を学んで活かす～
6	地 域	合同会社 南信州米俵保存会	「わらしべ長者プロジェクト」稲わらを活用した地域活性化
7	PTA	飯島音頭復活プロジェクト 実行委員会	「どうして」「どうする」「どうなる」三つの「ど」
8	産学官	郷土愛プロジェクト 田畑 和輝 氏 唐木 玲 氏	キャリア教育なんて要らない?! 企業 × 学校 × 生徒 三方良しの職場体験

申込方法

申込締切：5月1日(火)

とても簡単！
スマホ可！

インターネットからの申込方法 【第5回キャリア教育産学官交流会参加申込】

- ① 「上伊那広域連合」HP お知らせ欄
- ↓
- ② 「郷土愛プロジェクト」HP NEWS 欄
- ↓
- ③ 参加申込フォーム

申込入力はお一人ずつです。インターネットからの申込みが難しい場合や懇親会キャンセルの場合は上伊那広域連合(0265-78-2500)までご連絡ください。(懇親会の当日キャンセルは料金をいただきます)

交流会の目的

産学官の交流を通して、上伊那地域（家庭・住民・学校・産業界・行政）が一体となり、ふるさとを舞台にし、よりよい次世代育成と地域づくりを推進する機会にする。



郷土愛プロジェクトとは 「地域に学び 地域をつなぐ 地域の力でふるさととの未来をつくる」思いのもと、上伊那8市町村の産学官組織が構成団体となり、従来の枠組みを超えて協働しながら、次世代育成や地域づくりを実践しているプロジェクトです。

構成団体 長野県経営者協会上伊那支部、伊那商工会議所、駒ヶ根商工会議所、長野県商工会連合会上伊那支部、長野県教育委員会、南信教育事務所、上伊那8市町村教育委員会連絡協議会、上伊那校長会、上伊那地区高等学校長会、信州大学、上伊那8市町村教育委員会、長野県テクノ財団、上伊那PTA連合会、上伊那広域連合